

専任教員の公募について

学習院女子大学

国際文化交流学部では、下記の要領にしたがって、教員を公募しています。

記

1. 所 属 国際文化交流学部 日本文化学科
2. 採用職名 教授、准教授または専任講師
3. 採用予定人数 1名
4. 担当分野 ライフサイエンス（生態学・食品科学）
5. 担当科目 「現代生活論Ⅰ」「現代生活論Ⅱ」
「日本文化基礎演習」「日本文化演習」
「自然環境論Ⅰ（エコロジー）」「自然環境論Ⅱ（自然環境の保全）」
「生活環境論Ⅰ（人間と食）」「社会環境論Ⅲ（食糧の安全性）」
6. 採用予定日 令和7年4月1日又は令和8年4月1日（採用日については応相談）
7. 応募要件 (1) 担当授業科目に関連した分野の活字業績及び実績を有する方。
(2) 博士号を有する方。
(3) 日本語を母語としない場合は、日本語による授業ができる方。
(4) 環境教育センターの業務を担当できる方。
(5) 農畜水産業など自然の中でフィールドワークが担当できる方。
(6) 入試業務、各種委員会などの大学運営業務に積極的に関われる方。
※専門にかかわらず、学生の海外研修引率を担当することもある。
8. 待遇 ・教授、准教授または専任講師（常勤、任期なし）。
・採用後の待遇、就業条件は学校法人学習院の規則による。
・給与の例
教授、55歳、博士号あり、教歴20年の場合 年収1,000万円～
准教授、45歳、博士号あり、教歴10年の場合 年収900万円～
専任講師、35歳、博士号あり、教歴2年の場合 年収700万円～
※初年度の場合。年収は諸条件によって異なります。
・通勤手当、住居手当、扶養手当等諸手当あり
・社会保険あり（日本私立学校振興・共済事業団（健康保険、年金）、労働者災害補償保険、雇用保険）
・現在の停年は満70歳（70歳に達した日の属する年度の末日まで）

9. 提出書類 (1) 履歴書(写真添付) 用紙は本学ホームページからダウンロードしたものを
使用すること。
(<https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/news/2023/11/01.html>)
履歴書のメールアドレス欄に連絡先メールアドレスを必ず記載してください。
(2) 研究業績リスト(上記履歴書の用紙に設けられている欄に記入することが
望ましい。ただし、ご自身で用意したものでも可。)
(3) 主要な著書(共著含む)・研究論文等、業績を示すもの5点以内
(著書・論文については各800字程度の「要旨」をつけること。)
(4) ご自身の専門分野を、どのように国際文化交流教育に生かすかについて述
べた文章(1200字程度)。
(5) 推薦状2通(推薦者の署名、捺印つきの紙媒体の推薦状を2通同封し
てください。なお、推薦状の内容について問い合わせをする可能性が
あるので、推薦者2人に確実に連絡がとれるメールアドレス等もお示
しください。)

10. 書類提出先 〒162-8650 東京都新宿区戸山3-20-1
学習院女子大学 国際文化交流学部長 畠山圭一宛
(封書に「日本文化学科教員(ライフサイエンス)応募書類在中」と朱書
し、簡易書留で郵送してください。)

※応募書類は原則返却しません。特に返却が必要な場合は、返却先住所宛名
を記入し、切手を貼付した返信用封筒を同封してください。

11. 選考方法 (1) 一次選考: 提出された書類により選考します。
(選考の結果は、応募者全員に文書で通知します。)
(2) 二次選考: 令和6年2月下旬(予定)に面接を実施します。
(事前に担当授業科目に関する動画等の提出を求めます。)

12. 応募期限 令和6年1月9日(火) 必着

13. 問い合わせ先 学習院女子大学 国際文化交流学部(担当: 影山)
TEL 03(3203)1906

14. その他

学習院女子大学は、学習院大学へ最短で令和8(2026)年4月に統合することを計画し、設
置認可に向けて準備を進めております。

- ・学習院大学への統合後は、『学習院大学国際文化交流学部(仮称)』に勤務する教員と
なる予定ですので、予めご了承ください。
- ・設置構想中であり、組織名称、職務内容、給与・手当等の条件は、今後変更される可
能性があります。

以上